効果検証シート(デジタル田園都市国家構想交付金活用事業)

資料2

● 地方創生推進タイプ

No.	PLAN (計画)・DO (実施)		CHECK (評価) 令和5年度取組実績 (単年度)				ACTION (改善)	担当課	
	事業名	【上段】事業期間 【下段】事業概要	総事業費 (千円)	交付金額 (千円)	事業経費内訳	事業効果の有無	事業実績		事業実施を踏まえた 今後の方向性
1	ポピュレーションアプローチの強化による健康増進及び産業活性化事業	<p>令和3年度 ～ 令和7年度</p> <p>地域の未来を担うあらゆる基盤となる人づくりに向け、若い世代からの運動習慣の定着と望ましい食生活習慣の習得に向けたポピュレーションアプローチの強化を行うとともに、関係団体や産業界も巻き込んだ健康事業の実施などにより、将来にわたり持続可能な活力ある地域づくりと地域経済の活性化に取り組む。</p> <p>※ ポピュレーションアプローチ…保健事業の対象者を一部に限定せず集団全体へ働きかけを行い、全体としてリスクを下げる手法</p>	39,249	11,452	<p>(1)スポーツ事業、イベント開催等に係る経費 337千円</p> <p>(2)スポーツ健康ゾーン運営経費 34,000千円</p> <p>(3)体組成測定に係る経費 198千円</p> <p>(4)市内各種スポーツ団体と連携したマッチング・イベント等の開催 200千円</p> <p>(5)健康コーディネーターの配置に係る経費 2,397千円</p> <p>(6)「食育応援店」や「喜多方健康ポイント事業」とのポイント事業に要する経費 251千円</p> <p>(7)新たな観光コンテンツの周知PR活動経費 785千円</p> <p>(8)事務経費 1,081千円</p>	地方創生に効果があった	<p>1 「めぐぶらざ」を活用した魅力ある事業の実施（事業費内訳(1)、(2)、(3)、(4)）</p> <p>① 県内外で活躍する講師による、各種スポーツ体験会等の実施（3回、計386人）</p> <p>② 運営団体による魅力的なイベントの実施（R5利用人数46,588人、累計93,930人）</p> <p>③ 公立大学法人会津大学短期大学部と連携した子どもの体組成測定の実施（9回、計202名、登録者累計441名）</p> <p>④ マッチング・イベントの開催（5回、計81人）</p> <p>2 運動・食育・産業振興事業（事業費内訳(4)、(5)、(6)、(7)）</p> <p>① 施設・事業の情報発信役となるコーディネーターの配置（会計年度任用職員1名）</p> <p>② 施設リフレット及びイベントチラシの作成・配布</p> <p>③ 「m（めこ）ポイント事業」の実施（めぐぶらざの利用回数20回につき、食育応援店等で利用できる500円分の商品券の交付（R5交付200枚※10万円分）と子どもの食事相談の実施（5回、計31人））</p>	<p>「めぐぶらざ」を活用した魅力ある事業や運動・食育・産業振興事業の実施により、令和5年度の子どもの年間利用者数は46,588人となり、昨年度と同程度の実績となった。（R4年度47,342人）</p> <p>令和6年度については、めぐぶらざを活用した運動遊びと望ましい食事についての学びを継続して実施することにより、生涯を通じた運動習慣と望ましい食生活習慣の定着につなげるきっかけを提供する。</p>	ライフ課
2	スポーツによるふくしま地域活性化プロジェクト	<p>令和4年度 ～ 令和6年度</p> <p>eスポーツの「誰でも、どこでも楽しめる」特性と、「オンラインとの高い親和性」という利点を活かし、県内外から多くの方々が集い、かつ会場に来場しづらい方でも参加できるように（高齢者や障がい者）施設をオンラインで接続し、「eスポーツ交流イベント」を開催し、高齢者の社会参加を促し、地域の子どもたちを始め多世代の住民と交流するほか、eスポーツをきっかけに、ICTの基礎（スマホ等の基本操作）も学んでもらい、首都圏在住の子や孫との交流など、他地域・世代間の相互交流を図るため、高齢者向けのeスポーツ交流（体験）会を実施する。</p>	1,771	885	<p>(1)大会開催支援業務委託料 1,358千円</p> <p>(2)eスポーツ講師謝金 50千円</p> <p>(3)使用料及び賃借料（機器、Wifi使用料） 363千円</p>	地方創生に効果があった	<p>1 地域に向いたeスポーツ体験会の開催（継続）</p> <p>子どもや高齢者、障がいのある方など、幅広い市民が気軽にeスポーツを体験できるように、地域や施設等に向いた体験交流会を開催した。</p> <p>○実施回数 7回（5日）</p> <p>○参加者数 293名</p> <p>2 市民eスポーツ交流大会の開催（新規）</p> <p>eスポーツによる新たな賑わいの創出や世代間交流の促進のため、市民eスポーツ交流大会を開催した。</p> <p>○実施回数 1回（1日）</p> <p>○参加者数 300名</p>	<p>子ども達のスポーツ離れや多様化が進む中、市民のスポーツ活動も低下傾向にあるため、引き続き、幅広い世代の皆さんが楽しむことができる「eスポーツ」を活用した体験交流会や市民eスポーツ交流大会を開催し、市民のスポーツ活動や地域コミュニティの活性化を図る。</p>	生涯学習課